

平成22年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

4目 教育連絡調整費

教育環境課（内線：7913）

10款 教育費

5項 特殊学校費

特別支援教育課（内線：7574）

1目 特別支援学校管理費

高等学校課（内線：7515）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳					備考
				国庫支出金	使用料手数料	財産収入	諸収入	一般財源	
県立学校裁量予算事業	1,019,631	1,035,506	△15,875	5,000	4,278		8,962	1,001,391	
特別支援学校	267,588	294,692	△27,104	800		2,086	421	264,281	
トータルコスト	2,511,941千円（前年度2,577,920千円） [正職員：151.8人]								
主な業務内容	学校の管理・運営、特色ある事業の企画・運営								
工程表の政策目標（指標）	—								

事業内容の説明

1 事業の概要

学校運営費、教職員旅費、学校独自事業費（高校）の総額を年度当初に学校に一括配分し、学校長の裁量による予算執行を認めることにより、学校の独自性を発揮した学校運営を可能にする。（学力向上支援特別枠は別途配分）

2 事業の内容

学校長の創意工夫により特色ある学校運営を行う。

（単位：千円）

区分	予算額	対象事業の内容
高等学校	学校運営費	829,466 学校の管理運営に要する経費
	教職員旅費	72,394 教職員の業務に要する旅費
	学校独自事業費	111,771 各学校が自らの教育課題を勘案し、独自に事業立案
	学力向上支援特別枠（県立学校チャレンジ・ポート事業）	6,000 学校の枠を超えて地域をリードし、県全体の学力向上に繋げる取組を支援（1,000千円×6校）
	合計	1,019,631
特別支援学校	学校運営費	236,739 学校の管理運営に要する経費
	教職員旅費	30,849 教職員の業務に要する旅費
	合計	267,588

3 学校独自事業（各高等学校の主な事業）

学校名	主な事業
鳥取東	鳥取学プレゼン大会、理数教育、首都圏研究施設等訪問、天文セミナー
鳥取西	小論文対策、英語リスニング、東大等訪問・OB講演会、理数教室（科学への誘い）
鳥取商業	鳥商デパート、職場体験、小論文対策、公務員セミナー、検定対策講習、大学訪問
鳥取工業	生徒の長期職場体験、英語圏の研究者招聘、ものづくり大会出場
鳥取湖陵	県アンテナショップへ参加、生きる意味を考える講演会、福祉交流体験、各科による技術挑戦
鳥取緑風	基礎学力向上研究、健康教育、文化活動の推進、保育福祉体験、消費者教育
青谷	日中韓高校生国際シンポ、保育実習、ボランティア活動、性教育、地域活動、小論文講演会
岩美	地域行事参加、福祉施設等交流、健康教育、基礎学力定着のための教材開発
八頭	大学等訪問、先輩に学ぶ、理数科ゼミ、オーストラリア語学研修、小中学生へ生徒が英語指導、鳥大教授による講義
智頭農林	独自学習教材マルチベーシックによる基礎学力の定着、教員の民間施設研修、ササユリ増殖
倉吉東	高校生国際フォーラム、学びの復権、チューター制度、鳥大授業体験、OB講演会
倉吉西	3学年縦割りチャレンジグループによる探究活動、鳥大卒業論文発表会参加、OBによる卒業論文発表会
倉吉農業	鳥取県アンテナショップへ参加、寮内での学習指導、地元小学校との交流、全国ホルスタイン共進会への出品
倉吉総合産業	チャレンジショップくらそうや、生徒の長期職場体験、食育、笑顔セラピーによるコミュニケーション力向上
鳥取中央育英	中高連携による学力向上対策、大学教授による出前講義、福祉施設との交流
米子東	OB講演会、生命科学コース探究学習、夏季講習会、台湾国際交流、進路講演会
米子西	島根大学と連携した研究授業、土曜日学習会、長期休業中の学習会、コミュニケーション能力育成講演会
米子	姉妹校（韓・米）と合同での総合美術展、地域への奉仕活動、福祉活動体験、野外活動
米子南	鳥取県アンテナショップへ参加、地域活性化対策考案・実施、資格取得学習会、コミュニケーション講習会、性教育
米子工業	ものづくり大会出場、ものづくり技術を生かした地域ボランティア、企業見学
米子白鳳	大学院生による学習支援や教育相談のサポート、郷土文化体験、陶芸、地域との交流
境	DBSクルーズによる国際交流、中高大連携スポーツ交流、教材研究による教員の授業力向上
境港総合技術	総合技術フェア、地域への奉仕活動、中学校への出前ものづくり教室、福祉工学の研究推進
日野	家庭介護講習会、農場での地域交流活動、音楽系列定期演奏会、早期離職等防止対策講演会